



アミール・ツアルファティ [2024年4月2日 Q&A]

イスラエルについて、イスラエルのハマスとの戦争について、激化するヒズボラとの対立、その他についてアミールが質問に答えます。

<https://youtu.be/5WhJ25hliA4>



シャローム、イスラエルのガリラヤからこんばんは。旧オフィスから、アミール・ツアルファティです。来月の CONNECT への移転の準備が進んでいて、とても楽しみです。感謝なことに、順調に進んでいて、さまざまな素晴らしいプログラムを、文字通り、一週間を通して毎週行う予定です。またここに来て嬉しいで

す。しばらくオンラインでは沈黙していましたから。なぜなら、私が情報を提供する主な方法は、これまで、そして今もテレグラムだからです。皆さんが理解してくださることを願いますが、私があちらでシェアしている内容は、他のすべてのプラットフォームでは出来ません。それでは、お祈りから始めて、それから、イスラエル・ハマス戦争に関する皆さんの質問にお答えします。しかし、他のことに関してもお話しします。特に、昨日ダマスカスで起こったこと、そして、ガザでの戦争よりもはるかに大きな戦争に関しても。

よ父、この時代に生きる機会を与えてくださったことに心から感謝します。あなたが予見し、あなたが書き記されたこの時代、さらに、あなたのご自分の目的のために設計されたのかも知れません。父よ、今、あなたの真実、あなたの不思議に対して、私たちの心の目を開いてください。そして、世界中に存在する、あらゆる混乱と欺瞞の中で、ここで実際に何が起きているのかを理解できるようにしてください。ここイスラエルのガリラヤで、あなたが与えてくださったこのプラットフォームに感謝します。そして、父よ、今日のポッドキャストから、多くの人が、慰めと励ましを得られるように祈ります。あなたに感謝し、あなたを祝福します。イスラエルの聖なる方、イエシュアの御名において祈ります。アーメン。

さて、改めてシャローム、アミール・ツアルファティです。イスラエルのガリラヤから、ライブです。今回は、戦争に関する特別な Q&A です。ガザでの戦争だけでなく、他のことについてもお話しします。昨日、ダマスカスでイスラエルが、イラン革命防衛隊の少将2名とその補佐官を一斉に排除しました。12人以上の死傷者が出ていて、それ以来、イランは絶え間なく脅迫を続けています。しかし、また、他の出来事についても話します。これは、中東アップデートではありません。すべてがニュースではなく、戦争に関するあなたの質問にお答えします。偽情報や欺瞞が氾濫していますから。

それから、言っておきますが、まさにこの為に、私は「従来の」ソーシャルメディアプラットフォームだけで、すべてを書いたり伝えたりしていないのです。なぜなら、そこでは正確な情報を伝えることができないからです。皆さん、思い出してください。私は何度も何度も言い続けていますが、最終的に、全員が理解することを願っています。つながりを維持したければ、テレグラムです。ここに QR コードを映すので、スキャンしてください。私の隣にこの小さな広告が数分間表示されるので、これをスキャンしてください。お願いします。ここではビデオ、地図、写真、その他多くの非常に機密情報を投稿しています。Twitter、Instagram、Facebook ではシャドーバンされる内容です。ですから、お願いします。

それでは、早速質問に入りましょう。まず第一に、これらの質問は、今、コメント欄に書かれたものです。最初の質問は、ダニエルからです。

「あなたは、”ヒズボラと取引する日はすでに決まっている”と、以前のアップデートで言っていました。イスラエル本土での大規模な攻撃に対処するために、“サムソン・オプション”が検討されることはありますか？」

さて、分からない人のために補足すると、「サムソン・オプション」とは、核を使用する選択です。もし彼らが私たちを破壊しようとするなら、私たちが先に彼らを破壊する、そしてサムソンが言ったように「ペリシテ人といっしょに死のう。」これは、最後の最後、他に選択肢が残されていない場合です。そして正直に言うと、聖書を読めば、私たちはそれを使用しません。私たちはそれを使いません。神が、私たちのためにそこにおられます。と言っても、軍は準備をしなければなりませんし、政府も準備をしなければなりません。これから起こることに関して、彼ら全員が聖書の御言葉に正確に従うことを願います。しかし、私たちはその選択肢を選ばないと思います。その選択肢は常に存在し

ます。しかし、イスラエルは、周囲の敵を殲滅しながら自爆することは望んでいないと思います。これは、聖書的に考えられる選択肢ではないと思います。

ジュリーから、もう一つ重要な質問です。

「イスラエルは押収した武器や弾薬を利用しているのか？」

いいえ、私たちは AK-47 やロシア、北朝鮮、中国の兵器はすべて使用していません。私たちは、それを信用しておらず、私たちは、これらのものを使用する訓練を受けていません。私たちは、私たちの武器を使用する訓練を受けています。だから私たちは、それを没収し、そして破壊します。それが、私たちのしていることです。

デビーから、質問がありました。

「トンネルを爆破するのが危険な場合、イスラエル国防軍は、入り口をセメントで埋めることはできないのでしょうか？」

まず第一に、トンネルをやり過ごす場合の唯一の選択肢は、そこが単に重要ではないとか、すでに我々が対処した場所の間にある小さなトンネルの場合、あるいは、そこに人質がいると思われるため、セメントはいずれにせよ使えないかのいずれかです。私たちは、おそらく、何百ものトンネルを爆破してきました。しかし、過去 17、18 年間に彼らが行ってきた、長さ 300 マイルのトンネルをガザから一掃するには、少なくとも 2 年はかかります。

ダーラからの質問です。

「エゼキエル書 38 章には、イスラエルは壁がなく、安全であると書かれています。それは、反キリストがイスラエルと平和条約を結ぶ時でしょうか？」

いいえ。ダーラ、この戦争の結果、私たちは決定的に勝利し、サウジアラビアなどの近隣諸国とさらに平和を築く、と私は信じています。そして、イスラエルは、ガザと、ヨルダン川西岸の一部にも留まって、レバノン南部の一部、あるいは少なくともレバノン南部で起こっていることをコントロール出来るようになり、私たちはもう壁やフェンス、監視カメラに頼る必要がなくなると信じています。ご存知のとおり、10月7日、これは最善の選択肢ではないことが証明されました。

リンダからの質問です。

「イスラエルが四方八方から攻撃されている中、携挙後の平和条約は、イスラエルにとって偽りの平和となるのでしょうか？」

携挙後のことについては話したくありません。その日その時は、誰にも分かりませんから、それが携挙の後になるとは言えません。ただ、私に言えるのは、私が心の底から信じているのは、私たちが今見ているこの戦争が平和で終わり、その後、それがエゼキエル戦争を引き起こして、それは、偽りの平和で終わります。ですから、まだ通るべき道がいくつかあって、私たちは、今のこの障害を乗り越えなければなりません。そして感謝なことに、私たちが今一緒に戦っている相手は皆、イランかその代理、それだけです。私たちは、他国とは戦争していません。つまり、私たちは、イラク政府やイラク軍、あるいはシリア軍と戦っていません。そうではなく、私たちはイラン、または親イランの代理勢力と戦っています。ですから、私に言わせれば、今は、イスラエルが大勝利を収めると私は信じています。そして、私たちが昨日ダマスカスで行ったことは、イランのアヤトラたちに非常に明確に伝えたと思います。白昼、自分たちが街を支配し、そこの支配者であると彼らが感じている、このとても”友好的”な街の真ん中で、私たちは、彼らの大使館の別館を破壊しました。それが正確には領事館ではないことは、私たちも、他の誰もが知っています。それはイラン革命防衛隊の軍事本部であって、私たちはそれを破壊しました。そして、そこに座って私たちに対する陰謀を企てていた者たちは皆、もうそこにいません。これが、それに関する答えです。

次の質問は、モーリーンが尋ねています。

「私は人質たちのために熱心に祈っています。ビバス一家について、何か情報はありますか？」

ビバス一家について、私たちが知っている唯一のことは、ハマスは数カ月前、彼らは生きていないと言いました。少なくとも母親と子供たちです。父親が活着ていることを、私たちは知っていますから。しかし繰り返しますが、ハマスは、生きていた人質について、かなりの数の嘘をつきました。彼らはただ、何らかの影響力が必要だったのです。しかし、彼らに関しては、それ以上の情報はありません。生きていない人質に関する具体的な情報を入手したとき、私たちは、すぐに、その人の両親や家族に伝えます。現在ハマスが遺体を拘束していることを、私たちは、直ちに伝えました。そして、残念な

ことに、私たちはかなりの数でそれをしてきました。あちらで 134 人の人質が捕らえられていますが、全員が活着ているわけではありません。実際、私は細心の注意を払って言いますが、おそらく半分以上が活着ていないでしょう。ですから、繰り返しますが、これも、彼らのやっっていることの一つです。彼らは基本的に、交渉し、遺体を使うのです。それが彼らです。これらはまさに怪物です。私たちは、絶対に彼らと交渉するべきではありません。

次に…ジョンが尋ねています。

「この戦争はエゼキエル戦争につながるのでしょうか？」

ジョン、私はイランとその代理たちに屈辱を与えると信じています。最終的にウクライナにおいて、ロシアが優勢になり、そしてイランの敗北、エルドアンが、今、彼がどこにしようと、彼の自国での敗北、これらすべての国の財政問題、私は、最終的にそれらすべてが原因となって、強く、安全で、繁栄しているイスラエルを、彼らが攻撃することにつながると信じています。それが起こるためには、私たちは強く、安全で、繁栄する必要があります。それは、この戦争で勝利した場合にのみ可能です。だから私はそう信じています。私たちは勝利して終わり、そして、最終的にそれが起こると信じています。そのことから言えるのは、もし、その戦争が起こったときに、ヨーロッパとアメリカがイスラエルを支持しないなら、あちらで何かが起こるはずですが、イスラエルではなく。これは覚えておかなければなりません。

「昨夜のシリア攻撃に対するイランの反応はどうなるとおもいますか？」

ええ、彼らは脅迫しています。彼らはすでに言いました。しかし、イランについて、少し説明させてください。彼らは、自分の手を汚すことを嫌います。彼らは、どの国家とも直接対決を望んでいません。彼らは「ペルシャの血」を無駄にしたくないのです。彼らは、自分達の代わりに、他の者に仕事をさせようとしています。ですから彼らは、レバノン、シリア、イラク、フーシ派からの攻撃を可能な限り増やすでしょう。つい数時間前、エイラート近くのラモン国際空港からほど近い場所で、無人航空機が爆発しました。残念ながら、UAV 攻撃がいくつか成功しましたが、幸いにも大きな被害は発生しませんでした。しかし、彼らは紅海のすぐそば、そしてガリラヤ北部でも、我が国の防空システムを突破することができました。そして、彼らはいくつかの戦略的ターゲットを狙っていました。それに

ついては、今はお話しできません。それが、彼らがやろうとしていることです。イラン本土からミサイルが飛んでくるとは、私は思いません。ほら、私たちは、イランの核開発計画において非常に重要な人物を数人、イランの土壌で殺害しました。しかし彼らは、イランから我々に対して何もしていません。ええ、彼らは、自分たちの代理や暗殺部隊を使って、各国のイスラエル大使館や領事館に何かをしようとするでしょう。実際、今、テレグラムにアクセスすると、私がそこに投稿した2つのスクリーンショットは、ある人が、X（旧 Twitter）で、復讐の方法を提案したもので、彼は、イランが活動すべき特定の国のイスラエル大使館と総領事館のリストを示しています。

さらに質問があります。レイモンドから質問です。レイモンドが尋ねています。

「イスラエルには、予想されるイランの報復に積極的に対応する能力があるのでしょうか？そしてイスラエルは、本当にイランを阻止できますか？」

まず第一に、先ほども言いましたが、イランは戦争に興味がありません。イランは、ヒズボラや他の代理勢力に、何年も、何十億ドルも投資してきた今、私たちがそれらを排除することは、望んでいません。そのため、イランは、特定の一線を越えないよう細心の注意を払っています。さて、私たちは活動を増しています。彼らも増すかもしれません。でも、彼らによって、私たちの存在自体が脅かされる程ではありません。いいですか？この場合、それはありません。彼らは、ここの均衡を完全に変えるようなものは、何も使用しません。しかし、我々が数百の核弾頭を持っていて、我々が脅威を感じたり、彼らが我々の生存を脅かすなら、私たちはためらいなくそれを使うことを、彼らは知っています。それを彼らは覚えておくべきです。

サマンサが言っています。

「あなたのテレグラムで、イスラエルは核兵器の使用をためらわない、と読みました…」今、そう言ったばかりです。「…私も同意します。どんな犠牲を払ってでも、イスラエルを守ってください。それは起こると思いますか？」

いいえ。この戦争では、イランに対して核兵器は使用しないと思います。覚えていますか？イランは、エゼキエル戦争でロシアに参加するために、存在しなければなりません。イランは、エゼキエル戦争の記述におけるペルシアです。したがって、今回の戦争で我々がそれをするとは思いません。

さて、次は、

「…アフガニスタン撤退時のアメリカの武器や大砲は、イスラエルに対して使用されましたか？」

いいえ、でも、他のものが、別の場所から来ています。これもまた、今は言えませんが。しかし、いいえ、アメリカの武器は、アメリカ人に対して使用されていて、タリバンの手にあります。ですから、いいえ。しかし、言っておきますが、アメリカの兵器については、アメリカから遠くないところで、テロリストの手に渡って、それらの武器がウクライナに送られ、どういうわけか間違った人間の手に渡り、そして今は、あなたたち（アメリカ）からそれほど遠くない所にいるテロリストが持ち込んだか、購入したことを私たちは知っています。ですから、それは別の話で、あなた方が対処しなければなりません。

バーバラが尋ねています。

「イスラエルは、他に依存しないために、自国の武器と弾薬の生産を増やしたのでしょうか？」
わかりました。はい。はい、はい。私たちが今ヒズボラを攻撃しない主な理由の一つはこれで、弾薬や武器が不足していて、補充、蓄積する必要があったからです。信じてください。我々が彼らを追いかける時は、少なくとも6か月の戦争に十分足りると分かっている時です。なぜなら、戦争は、もはや短期戦争ではなく、6日間戦争、30日間戦争、15日間戦争の時代は終わりました。ウクライナやロシアなど、他の場所で起こっていることを見てください。ほら、ガザでさえ、私たちはそこにほぼ半年いて、少なくとも、あと数か月はかかるでしょう。そして、彼らが二度と何もしないように、少なくとも、あと2年はそこに留まらなければなりません。ですから、そういう時代は終わりました。短くはなりません。簡単ではありません。私たちは、補充する必要があります。私たちは世界に武器を販売しています。ですから、私たちは、もちろん製造できます。しかし、私たちはそれらを保持しなければなりません。事実、戦争の初めに…秘密を教えます。私たちは、港の、フィリピンに向けられたいくつかのコンテナに行って、彼らが購入したイスラエル製の武器が入ったコンテナを止めなければならなかったのです。それを差し止めて、使うために。将来的には、彼らも彼らの武器を入手しま

す。しかし、私が言いたいのは、私たちはニーズがあることがわかっていたので、出荷を延期しなければならなかった、ということです。

アンが尋ねています。

「この戦争が終わることはあるのでしょうか？ 激しく洗脳されたパレスチナ人達が、ハマスに再結集し続けますか？」

はい、おっしゃる通りです。この戦争は、我々が断固として全テロリストを殲滅し、そして、このようなことが二度と起こらないように我々が現場に留まって、初めて終わると思います。さて、以前他のプラットフォームでも言いましたが、毒されていない人々が成長し、そして、反ユダヤ主義とナチズムに毒されて育った世代に取って代わるには、長期間を要し、おそらく、一世代かかるでしょう。見てください、10月7日、私たちはそれを目の当たりにしました。私たちは、あの出来事に対するガザ人の反応を目の当たりにしました。そして私たちは、解放された人質たちの証言でそれを見てきました。テロリストだけではありません。あそこの住民、民間人も同様です。病院内の看護師たちが、人質がやってくるのを見て有頂天になっていました。言葉にならないほど喜んでいたので。信じられません。何かが変わらなければなりません。そして、それを変えることができる唯一の方法は、彼らを倒して土地を奪うことです。それが、彼らに敗北を理解させるものだからです。彼らは、人間の命など、何とも思っていません。誰かが死んで、また、誰かが生まれる。しかし土地を奪い、そこに定住するとき、彼らは、自分たちの敗北を知ります。そして正直なところ、それが、私たちがしなければならないことです。私たちは、それをしなければなりません。私たちは、あそこを去りたい人が去るのを助けなければなりません。そして私たちは、我々の国民をガザに常駐させなければなりません。それが、彼らを倒す唯一の方法ですから。唯一の方法です。彼らがどのように考えるか、私は知っています。私は以前、ヨルダン川西岸のエリコにある軍事政府の将校でした。信じてください、私はパレスチナ人のことをよく知っています。私は、イスラエル軍事政府の代表として、国境検問所において、パレスチナ大統領を、ヨルダンからヨルダン川西岸に迎え入れたのです。私はそこにいたのです。彼らがどのように考えるか私は知っています。彼らが...信じてください。土地を取り上げれば、それで終わりです。

さて、さらに質問があります。ケイティからの質問です。

「では、イランがイスラエルを直接攻撃すると予想しますか？」

いいえ、先ほども言ったように、イランには、イスラエルを直接攻撃する余裕はありません。まさにこのために、イランは代理を開発したのです。これらは非ペルシャ人の軍隊です。彼らはイラン人の血を無駄に流しません。彼らには、第2階級、第3階級とあって、彼らには、使い捨てがいます。つまり彼らは、アフガニスタン人、パキスタン人、イラク人、シリア人、パレスチナ人、レバノン人を利用して、彼らがいなくなって初めて、彼らは、自国の兵士を使います。私たちが直接攻撃するのは、彼らの教義に反するのです。第一、彼らがイスラエルに到着するまでに、長い時間を要し、最速のロケットでも、少なくとも7分はかかります。これはあまり生産的ではありません。なぜなら、それだけ遠ければ、我々は防衛できますから。

「イスラエル国民全員が、数週間は電気のない状態になることを覚悟するように言われているのは、本当ですか？」

確かに、北イスラエルでは、ヒズボラとの戦争が始まり、彼らが私たちのインフラの一部を攻撃した場合に備えて、私たちは、少なくとも3~7日間の停電に備えています。はい、本当です。イスラエル全土ではなく、数週間でもありませんが、主にイスラエル北部で、最大で一週間。はい、それは本当です。それは本当です。

ステファニーが尋ねています。

「イスラエルが、国連の中で、世界の舞台にもたらそうとしている政治戦略とは何でしょうか？私たちは、ユダヤ人への憎しみが增大していることを懸念しています。」

国連でうまくいく戦略はありません。UN(国連)とは、United Nothing(何一つ一致していない)、もしくは、Unnecessary(不要)の略です。これは反ユダヤ主義団体で、むしろ彼らは、ハマスを支援しています。彼らは、国連救援活動協会の学校や病院で、パレスチナ人の子供たちを洗脳しています。彼らは、ハマスと同じくらい邪悪です。私は、国連には何も期待していません。イスラエルは戦い、打ち負かし、前進しなければなりません。それだけです。私たちは、それに関わってられません。

さて、皆さん、理解する必要があります。国連総会の決定には、歯がなく、拘束力もなく、何もありません。しかし、私たちが懸念する必要があるのは、国連安全保障理事会です。そしてそこでは、まさに、反イスラエルの決定に対してアメリカが拒否権を発動する助けが必要です。私が非常に驚くのは、ロシアが毎月ウクライナの都市を破壊し、何百人もの国民を殺害しても、誰もそれについて話しません。それに関する決定は全くありません。実際、国連は、依然としてハマスを全く非難していません。そして、前回の投票で何が起こったかという、彼らは、停戦と人質の帰還を分けて、これらを2つの異なるものとしたのです。私たちに必要なのは、それらを一つにすることです。我々が人質を取り戻したら停戦する。それだけです。しかし、これらを切り離したら、それで終わり、二度と取り戻すことはできません。彼らは、それを知らなければなりません。「今、停戦して欲しいのか？今、それが可能だ。――今すぐ人質を全員返しなさい。」彼らが返さないなら、停戦はない。それだけです。とてもシンプルです。しかし、彼らは偽善的で、残念ながらそんなことはしません。

ドナが尋ねています。

「トンネルに人質がいないと分かれば、トンネルに水を流し込むことは出来ませんか？」

はい、できます。海からそれほど遠くないトンネルには、水が流し込まれました。海からかなり離れたトンネルは爆破され、完全に破壊されました。はい、それを行っています。私たちには、非常によく訓練され、地下での戦闘方法や、人質がいないことを確認する方法を知っている兵士のチームがあります。カーン・ユニスでは、戦闘の半分は地上ではなく地下で行われ、私たちは、何百人ものテロリストを殺害しました。それが私たちのやり方でした。

シェリーが尋ねています。

「なぜ、他国は、人質を解放するようハマ스에圧力をかけないのですか？」

なぜなら、他の国は偽善的で、彼らは何とも思っていないからです。何であれ、イスラエルに害を及ぼす可能性のあるものは…イスラエルは、常に、異なる規模で異なる扱いを受けています。他の人には期待しないようなことを、我々は期待される。そして私たちは、それに、すっかり慣れていました。以前は、イスラエル人は、世論や世界世論を非常に気にしていましたが、10/7以降、私たちは、もう

何も気にしません。私たちは変わってしまいました。私たちの身に起こったことは、これが史上最も正当な戦争であることを、私たちに理解させました。

ところで、大量虐殺を心配している人に言っておきますが、大量虐殺などありません。むしろ、シファ病院での最新の取引を見てください。そこで我々は、何百人ものテロリストを殺害し、彼らのうちのほぼ千人を、生きたまま捕らえましたが、患者や医師は一人も殺していません。実際、テロリストは、患者と医師の背後に隠れていたのです。私たちは、代わりの場所を見つけて、器具を持ち込むことができました。私のところに、患者に危害が及ばず、テロリストを追跡できるように、ベッドや酸素タンクなどを運んでいるイスラエル兵士たちの映像があります。これは、大量虐殺を行っている国がすることではありません。ところで、私たちが大量虐殺に執着していたなら、戦争はこれほど長くは続いていません。信じてください。虐殺を叫びながら、その数が年々急増しているのは、パレスチナ人だけです。大量虐殺とは何か知りたければ、ホロコーストを見てください。あの時、ヨーロッパのユダヤ人の3分の2が絶滅され、その数は激減しました。それとはケースが違います。しかし、真実や事実など、誰が気にしますか？誰がそんなこと気にしますか？すべてがスローガンとシュプレヒコール、クレイジーです。しかし、それが現実です。これは極悪非道、これは本質的に激しく悪魔的です。そして、皆さん、理解する必要があります。そういう仕組みです。

アンが尋ねています。

「イスラエルはガザを取り戻しますか？イスラエルは、あの一帯に対して何を計画しているのでしょうか？」

ええ、我々はガザを奪還します。その前に、まずハマスを破壊し、テロリストを殺害して、彼らが再集結して、再び10/7を起こさないように、あの地域から彼らを一掃します。ちなみに、彼らは、また行うことを誓っています。彼らは、できるなら何度でも何度でもやると言いました。それが、私たちが今行っていることです。その翌日には何が起こるのか？まだわかりません。まず、彼らを終わらせて、それから、物事に対処します。ハマスは簡単に諦めません。彼らは、自分たち以外、誰にも支配されたくないのです。ラマラのパレスチナ自治政府が、職員を派遣したところ、ハマスが彼らを殺害しました。私たちは、ベドウィンの部族指導者たちに主導権を握るよう提案しました。ハマスが彼ら

を殺害しました。だから今のところ、統治しコントロールする唯一の方法は、私たちがそこにいることだけです。私たちは、彼らと戦うことができますから。

レネーが尋ねています。

「この戦争で、物理的なロシアの存在はありますか？」

この戦争には、ロシアの存在はありません。彼らはゴラン高原にいます。しかし、彼らは以前からそこにいました。私をフォローしている人は知っています。いいえ、現場にロシアはいません。信じてください、ロシアは今、たくさんの場所において、兵士が不足しています。だから、ここは、現時点ではロシアが最も避けたい場所です。ですから、いいえ。この戦争にロシアの存在はありません。しかし、シリア軍を訓練しているロシア人がいます。彼らはゴラン高原のシリア側において、あそこで訓練しています。だから…どちらにせよ、彼らはここ数年そこにおいて、この戦争には参加していません。

シルビアの質問です。

「ハマスは、どうやってこれほど多くのトンネルを、探知されずに建設できたのでしょうか？」

ええ、たくさんのことが議論されるでしょう。これもその1つです。私たちは、トンネルについて知っていました。しかし、ほら、私たちは1つ知っていましたが、彼らは5つ持っていました。彼らが土を取り除いているのを見て、1つあると思ったら、今、私たちは入って行って、5つ発見したのです。どうしようもありません。どれだけの土が採取されたのかを正確に測定したり、トンネルの数を計算したりすることはできませんでした。私たちは驚きました。はい、認めざるを得ません、正直に言うと、私たちはトンネルの長さや数に驚きました。

はい、イジーが尋ねています。

「イスラエルは、シンワールがどこにいるのか知っていますか？」

はい、私たちは彼がどこにいるかを、多かれ少なかれ知っています。残念ながら、ガザのハマスの指導者シンワールは自分の周りに人質を置いていて、そして私たちはそれを知っています。ですから、私たちが人質を生かしておきたいなら、今のところ、彼に対して何もできません。彼は、自分の周りを死体で囲んでいるわけではありません。彼は、遺体は他の場所に置き、兵士たちや、若い女性たちを

周りに置いています。ええ、そうです。それから、恐ろしいことを言いますが、あの若い兵士たち、若い女性たち、現在、ハマ스에拘束されている女性たちは、シンワールの仲間全員にとって、トロフィーです。…性的に。つまり、彼女達は、嫌がらせを受けているだけではなく、毎日のようにレイプされているのです。世界がこれらすべてについて何も言わないことが、私には信じられません。解放された被害者達の非常に多くの証言があります。そして、それが彼らの慣習であることを、私たちは知っています。10/7、彼らは非常に多くの人をレイプし、殺害しただけではありません。私たちは、彼らが人質をレイプしていることを、事実として知っています。これが、私たちが直面していること、怪物です。

ジューンが尋ねています。

「イスラエル国防軍がラファに入ったら、残り的人質が見つかると思いますか？」

ほら、選択肢はあまり多くありません。IDF がまだ触れずに残っているのは、2 か所だけで、中央難民キャンプと、ラファです。私たちは、カーン・ユニスに対処し、私たちは、ガザ北部とガザ市に対処して、残るはこの2ヶ所です。したがって、明らかに、人質被害者らはこれら2つの場所のいずれかにいます。私たちは、ラファの方が良い選択肢だと信じています。ラファには、北から移住してきた人たちがたくさん集まっていて、今は、人口が非常に密集していますから、シンワールにとって、隠れるには最適です。なぜなら、私たちが突破して彼を捕まえるには、多くのパレスチナ人の民間人が犠牲になるでしょう。そのため、イスラエルのラファへの参入に反対する声が大きいです。そうすれば、ハマスは確実に終わりを迎えますから。

レネーの質問、

「IDF がラファでの目標を達成するのに、どれくらい時間がかかりますか？」

ラファには、約120万人が住んでいます。私たちは、彼らを市から2.5マイル離れたところに移動させてから、市に入って一掃しなければなりません。それが私たちに必要なことです。私たちは、すでに、彼らをガザ地区北部から15~20マイル離れた場所に移動させました。したがって、2.5マイルは問題ないはずです。しかし、容易ではありません。これが、私たちがまだラファに行っていない理由の1つで、まず、避難所と場所が整っていることを確認して、そして、我々がそこに居て、安全地帯に移動

している人々がテロリストではないことを、確認しなければなりません。それから、私たちは中に入って、仕事を終えます。

シェファ病院で起こったことは、壮大でした。なぜなら、彼らが尋問で私たちに言ったのです。「私たちは、全く知らなかった。あなた方がシェファ病院に戻ってくるとは、全く予想していなかった。あなた方は、それは絶対にしないと思っていた。」そのため、何千人ものテロリストがそこに居たのです。つまり、産科病棟、MRI 室、病院のすべての病棟に武器が置かれていて、私たちは信じられない量の武器、爆発物、手榴弾、AK-47、迫撃砲弾を発見しました。これは病院ではありません。テロの基地です。彼らの病院はすべて、テロ基地です。今こうして話している間にも、カーン・ユニスのナセル病院では、数十人単位でテロリストたちが降伏して、出て来ています。彼らは、もう終わりだと理解しているのです。皆さん、テロリストたちは、自分たちにとって安全地帯など存在しないことを、理解しています。そしてそれこそが、私たちが彼らに理解させたいことです。ですから、私たちがラファに入ると、彼らは穴から出てくるでしょう。そして、私たちは処理します。

ヴィッキーが尋ねています。

「イスラエルは、10/7以降に捕らえたテロリスト全員をどうする予定ですか？」

まず第一に、私たちは、イスラエルに彼らのための収容所、キャンプをいくつか持っています。私たちは、取り調べから貴重な情報を入手していて、彼らは裁判を待っているところです。そして、願わくは、死刑が制定され、全員が72人の乙女と面会することになるでしょう。

さて、「クリスチャンなのにテロリストの死を望んでいる」と言って、私を批判する人がいますが、はっきり言うておきます。いいですか…例えば、私が外で50人を殺したとしましょう。それから、私が信者になったとします。私は信者ではなかったが、悔い改めて救われたとしましょう。そして私が、刑務所までずっとハレルヤを歌ったとして、私が自由の身になると思いますか？私が今したことの代償を払わなくて済むと思いますか？ほら、人を殺した者、殺人を犯した者は皆、キリストを受け入れることで、第二の死は逃れることができるかもしれません。しかし、第一の死は逃れることができません。第一の死は、法律や、年齢、あるいは、健康状態によって決まります。しかし、永遠の命という贈り物を、本当に楽しむ唯一の方法は、第二の死を飛ばすことです。分かりますか？したがって、

彼らは法律に従って死に値し、彼らは死ぬべきで、それを受けるべきです。彼ら全員、テロリスト全員、何千人もの人々を残忍に殺害した者たちは全員、はい、彼らは殺されなければなりません。そしてもし、その途中で誰かが救われるなら、素晴らしい！その人は、第二の死を免れるのです。いいですか？素晴らしいことです。たくさん見たいです。しかし、誤解しないでください。この人生で行うことには、結果が伴います。そして、それは明確に言及されなければなりません。

次は…

「ラマダンが終わる頃に、何が起こると思いますか？」

ラマダンが終わりを迎えます。あと3日ありますが、彼らの休日であるイード・アル・フィトルがあります。彼らは、月が出ているのを見て、それから3日間あって、終わりです。私たちはラファに移動します。私はそれを知っています。私には、軍隊にたくさんの知人がいますから。それから、特定の日付に戻るよう呼びかける書類を受け取った兵士を、私はたくさん知っています。それは起こります。ラファの作戦は、ラマダンが終わった直後に起こるでしょう。私を信じてください。

次の質問は、デキシーから。

「戦争が終わったら、残ったパレスチナ人はどこへ行くのでしょうか？」

どういう意味ですか？残されたパレスチナ人は、テロリストにならない限り、その場に留まることができます。私たちはパレスチナ人に「消えろ」とは言いません。いいですか？平和に暮らしたいなら、脇へ退いて、我々がテロリストを殺してから、戻って暮らしてください。さて、住む場所がないなら、別の場所を探してください。しかし、一つ確かなことは、私たちは、テロやテロリスト、そして、私たちに對する大量虐殺的な思想を容認しません。それはありません。私たちは第二次ホロコーストを経験しました。もう二度とありません。それは確かです。彼らはそれを理解する必要があります。はい、戦争が始まってほぼ半年が経ちましたが、私たちの考えは変わりません。それがここで起こっていることです。

人々が尋ねています。

「レバノンの地下トンネルは、ガザと比べて、どれくらい広範囲に及んでいますか？」

ああ、素晴らしい質問です。一つ言わせてください。私たちは、レバノン南部からイスラエル北部に、巨大なトンネルがあると信じています。また、ユダヤとサマリア、パレスチナの都市から、イスラエル中央部に通じるトンネルがいくつかあると、私たちは信じています。私たちは、そう信じています。私たちは、「誰もが思いとどまった」という夢から目覚めました。私たちは今日、それを受け入れなければならないことを理解しています。つまり、これが現実で、彼らはそれを持っていて、それを使う。私たちはもう、危険を犯すことはできません。私たちは、数年前、すでにレバノン国境でトンネルを発見しました。ですから、私たちは、それらが存在することを知っていて、イスラエルは準備ができています。それに対処する最善の方法は、レバノン南部からテロリストを一掃して、そして、歩兵や戦車とともに移動します。唯一、その時に、その地域をスキャンして、シャフトを見つけたら入って行って、トンネルを次々と破壊していきます。地上機動以外に選択肢はありません。ハマスは、今は、それを知っています。ヒズボラは、近い将来それを知るでしょう。代替手段はありません。敵が何を準備しているのかを知りたければ、そうしなければなりません。私たちは犬と一緒に寝たら、ノミで目が覚めたのです。もうやりません。もう二度と起こりません。

さて…たぶん…はい、昨日何が起こったのかを知りたい人がいるかもしれません。昨日、何が起こったかという、イラン革命防衛隊の幹部数名、彼らはイランが創設した民兵、または代理組織の訓練や武装を担当していた者たちで、これらの将軍たちは、大使館に隣接する場所で会合していました。彼らは領事館と呼んでいますが、領事館ではありません。これは、テロ基地です。そして、イスラエルは彼らを追うことを決意しました。私たちがこれを行おうと決意したのは、イラクとレバノンの代理による一連の攻撃の後です。この時間の初めに述べたように、いくつかの非常に戦略的な標的が、危うく被害を受けるところでした。危うく。周囲に軽度の被害があっただけで、実際に私たちがそこに置いていた、特定の戦略的なものに被害がなかったのは、奇跡でした。紅海とイスラエル北部の両方で。そして私たちは決意しました。私たちは待たない、私たちは、報いがあることを彼らに思い知らせなければならない。そして案の定、彼らは感じました…いいですか、彼らは、大使館に行って召集し、私たちに対して陰謀を企てても、自分たちは免責されると感じていたのです。彼らはもう、免責されません。それは終わりました。大使館は、テロリストが我が国に対して陰謀を企てる場所であってはなりません。それは終わりました。ベイルートでも同じです。前もって言うておきますが、ベ

ルートのイラン大使館は今、巨大な標的となっていて、彼らはそれを知っています。現在、彼らはすでにセキュリティ対策に取り組んでいます。それはバグダッドでも同じ、イエメンのサヌアでも同じです。私たちは、イラン革命防衛隊の将校が集って、敵を武装させ、訓練し、敵に資金を提供する方法を計画している、すべての国を追いかけます。そしてそれが起こったのです。



ちょうど23時間前に起こったことに関して、いくつかお見せしたいビデオがあったと思います。それでは、見てみましょう。

聞いてください、驚くべきことに、非常に正確に F-35 がロケット弾を発射して、彼らに命中させ、周囲の大使館は、どこも被害を受けていません。イラン大使館の建物自体さえ、です。私たちは、彼らが”領事館”と呼んでいた別館だけを破壊しました。領事館でないことを、私たちは知っていますが、ですから、これが起こったので

す。ところで、昨夜死亡した革命防衛隊の主要人物全員の写真があります。はい、これです。彼らだけではありません。このチームの一部には、シリア人やレバノン人、ヒズボラのメンバーもいました。信じてください。彼らはあそこで集まって、天気や気候変動について話していたのではありません。彼らは、私たちに対して陰謀を企てていました。私達は、知っています。私たちは、これらの人間が誰であるかを、正確に知っています。そして彼らは、自分たちがやってきたことの対価を支払っているのです。

さて…もう一度、皆さんに言いたいのは、この戦争で何が起きているのか、真実を知りたいなら、テレグラムをダウンロードすることをお勧めします。というか…その方法を短いビデオでお見せしましょう。説明できます。とても簡単です。テレグラムのアプリをダウンロードして、そこに自分の電話番号を入れます。そして「Behold Israel」チャンネルを検索、チャンネル登録者数が、50万人近い私のチャンネルを見つけてください。正確には、現在、496,000人です。これが私をフォローする方法です。聞いてください、これは唯一、私が書きたいものを書き、私が望むビデオを表示できるプラットフォームです。他のプラットフォームは、すべて私をシャドウバンしています。彼らは私を制限し

ているのです。そして彼らは、ツイッターやインスタグラム上で、ネオナチズムの場となっています。そこで私は、信じられないものを目にしています。私は、あそこにあるものを読むだけで、何も書きません。私は、皆さんが知る必要のあるすべてのニュースと真実を テレグラムでお伝えしたいと思っています。ですから、このバーコードを見てください。このQRコードが見えますか？スキャンしてください。

ところで、皆さんに思い出していただきたいのですが、私とバリー・スタグナー牧師に参加したい方、私たちは、この10月、美しい船上で教える地中海クルーズで、私の新しい本『Discovering Daniel』からダニエルと、その前に発売された『Revealing Revelation』から黙示録を教えます。これが新しい本です。ぜひ、入手してください。その方法は…新しい本を見てください。必要であれば、そのQRコードもあります。これらすべての素晴らしい点は、人々は、私に何が起こるのかと尋ねますが、私は、何が起こるか知っています。皆さんも、何が起こるか知っているはずで、主が彼に啓示されたために、2600年前のダニエルが、何が起こるかを知ることができたとしたら、なぜ、我々がそれについて心配する必要があるのですか？私は、何が起こるか正確に知っています。私は、神がイスラエルに定めておられる計画を、正確に知っています。ダニエル書は聖書の中で最も素晴らしい書、旧約聖書の中で、最も終末に触れている書です。神が、エルサレムとユダヤ民族の将来を最後まで見据えて、彼に驚くべき啓示を与えられたのです。ですから、よかったらこの本を読んでみてください。本だけでなく、ワークブックもあります。ですから、小グループで…実際、Revealing Revelation でされたように、集まってそれを学ぶことができます。これは私に平安をもたらします。神がすでに定めておられることを知ると、私は平安を感じます。イスラエルの将来を決めるのは、ハマスでも、ヒズボラでも、アヤトラでもありません。神は、すでにイスラエルの将来を予告しておられます。だからこそ、これが超超重要なのです。



聞いてください、もう時間がありません。できる限り多くの質問に答えました。CONNECT について一つ。来月より、あの場所からいくつかのプログラムを始めます。新しいプログラムをご覧ください。バリー牧師と私との質疑応答で、聖書の質問や最近の出来事に答えます。毎週のポッドキャストを始めます。私たちは人々を招いて、座って話をし、インタビューを行います。また、週に数回、中東に関する定期的な更新も行う予定です。

「Explore the Bible」という番組も予定していて、リック・ヨーン牧師と一緒に座って、なぜ、そして、どのようにして聖書を学ばなければならないのかを理解

してゆきます。さまざまな翻訳があり、聖書はどこから来たのか、それが信頼でき、本物で、正確であることがどうすれば分かるのか。これらすべてのことを隔週で取り上げていきます。そしてもちろん、非常に愛されているラウンド・テーブルです。ジャン・マーケルとバリー・スタグナー、マイク・ゴーレイ、私、そしておそらくさらに多くの人たちと、聖書の預言などについて話します。そして最後は皆さんの中には知らない人もいるかもしれませんが、私が書いたさまざまな本や、スティーブ・ヨーンと一緒に書いた小説、バリー・スタグナーや、その他の人と書いた本、これらの本の背後にある物語、私たちがこの本を書くきっかけや、課題は何だったのかなどを理解したいなら、月に一度、著者コーナーを開催し、それについてお話しします。ですから、CONNECT ですることがたくさんあります。皆さん、どうか繋がっててください。私たちは、あなたたちに教え、地元の信者たちにも教えます。そして私たちは、イスラエルについての真実を、イスラエルから届けます。これは壮大です。

私たちと共にいて支え、祈り、真実を擁護して下さった皆さんに感謝したいと思います。

今日のご視聴くださり、ありがとうございます。シェアしてください。指を出して、今すぐ Twitter、Instagram、Facebook、YouTube のいずれかで、シェアボタンを押してください。役に立ちます。そんなに難しいことはありません。

ありがとうございます。神の祝福がありますように。イスラエルのガリラヤからシャローム。さようなら。



アミール・ツアルファティ テレグラムチャンネル

ビホールド・イスラエル 日本語チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>



日本語の聖書箇所は特記がされていない限り新改訳 2017 より引用しています。
聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会メッセージの無断転載を固く禁じます。

Copyright © ビホールド・イスラエル All Rights Reserved.
